

きらり おばま 人

西相生区・集落営農組織
くぼたん米舞俱樂部
まいまいくらぶ



代表の上窪さん（右）とメンバー（6月12日補植作業で）

西相生区で平成二十年に設立されたくぼたん米舞俱樂部。五月二十六日、『第三回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業』において、全国農業新聞賞を受賞しました。

「集落内の農地が荒れていくのを目の当たりし、元の美しい田んぼを取り戻そうと、みんなで話し合ったのがきっかけなんです」と語るのは代表の上窪貞好さん（西相生・60歳）。グループ名の『くぼたん』は地元の俗称『窪谷』から取り、『米舞俱樂部』には、豊かな自然に感謝し、地域の老若男女が助け合って、黄金色の稲穂が舞い踊

くぼたん 窪谷のおいしい米を継承したい

る地域を継承させるといふ願いが込められているそうです。メンバーは、西相生区に住む三十〜七十代の男性十三人で、内五人が農家、八人が会社員などです。

「まず、集落内にある山際の田んぼ約三十五アールから始めたんですが、背丈ほどになった芽をスコップで除去していくのにすごく苦労したんです。当初目標にしていた一畝にようやく到達し、今年から、もち米の作付も始めたんですよ」と話します。

同グループは、米作り以外にも、そば打ち体験やもちつき体験など区民一体となった活動を行っています。

「子どもからお年寄りまで、みんなが一緒になって取り組むのが、わたしたちのやり方なんです。最近では、これまでの継続的な取り組みが、地域の人たちにも喜ばれるようになり、田んぼの水管理や草刈りを手伝ってくれるようになりました」と笑顔で話します。

「西相生区でも高齢化が進んでいます。今後は、地域の農地は地域で守るという思いを持ち、窪谷のおいしい水で作ったおいしい米を、子や孫の世代に継承していきたいですね」と語ります。

今後、くぼたん米舞俱樂部のような取り組みが、市内各地に広がることを期待します。

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人（グループも歓迎）」を紹介してください。
市民協働課 広報・広聴グループ ☎53・1111 内線373

夢づくりの市民活動支援事業 市民活動団体を応援します

■問い合わせ 市民協働課 ☎内線372

NPO、ボランティアなど市民活動団体の自主的、主体的な社会貢献活動を支援するため、今後の活動に必要な材料や消耗品などを支給します。

【対象】

①市または小浜市社会福祉協議会で、ボランティア登録している団体

【支援内容】

②社会貢献活動を行っている市民団体
活動に必要な材料、消耗品など（上限3万円）

【申込方法】

所定の申込用紙に必要事項を記入し、団体の事業計画、事業実績、名簿を添えて市民協働課窓口へ提出（郵送不可）
※申込用紙は、市民協働課、ボランティア・市民活動交流センター（中央公民館内）にあります。市公式ホームページからダウンロードすることもできます

【申込期限】

7月8日（金）

【その他】

審査の結果、支援対象外になることがあります



短歌

わかさ短歌会

宿り木を覆ひし通草は花穂垂れ
五月の風に戯れゆるる
阿納尻 倉谷千恵子

緑なす満徳寺の庭眺む
夢の世界に住みたる心地
雲浜一丁目 江口 典子

寝間先のガラス戸叩く雨風に
今朝植ゑし茄子如何にと案ず
甲ヶ崎 内田 春美

俳句

小浜市俳句作家協会

法華経の髭文字しるき墓洗ふ
中井 信谷 冬木

花ぎばしへしこ処と大書して
鹿島 齊藤 好夫

家建てて片蔭多くなりし道
水取三丁目 津田 菊野

山柳

若狭番傘川柳会

手の平に小さく書いたでかい夢
四谷町 香川 亮

思い出をゆっくり脳に巻き戻す
遠敷 岩本 和子

作句して夢を咲かせている余生
東勢 稲葉 秀水

広告

広告

広告

広告

広告

広告